



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2017.6月号

プラネタリウム一般向け投影

太陽と星の動き

星の動きってよくわからないなあ…という方、
多いのではないのでしょうか？

東から昇って西に沈む…

でも北の空の星は反時計回り??

プラネタリウムは、そんな星の動きを再現するのが大得意。

これを見て、疑問をスッキリ解決しませんか？

<投影情報>

日 時：6月17日(土)～7月16日(日)の毎週土・日曜日 午前11時/午後2時

(ただし土曜日の午前11時の回は幼児向け番組「ぼくたち惑星8兄弟」の投影になります)

観覧料：200円(18歳未満・65歳以上無料)

定 員：70人

寄贈品コーナー 新着資料展（民俗・歴史）

6月17日（土）～7月12日（水） 1階 寄贈品コーナー

博物館には毎年のように新しい資料が収蔵されます。その中には、市民の皆さんよりご寄贈いただいた資料も数多く含まれています。本展示では、昨年度に新たに博物館に加わった民俗・歴史分野の資料を紹介します。

<展示予定資料>

民俗：須賀北町女大門講中旧蔵の道祖神木像と石像、ゴロゴロ石、道祖神幟、ほか

歴史：海軍火薬廠「火薬乾燥作業心得揭示板」、「平塚市立港幼稚園」表札ほか



札幌町の須賀北町女大門講中がまつっていた双体道祖神の石像（左）と木像（右）
木像は、烏帽子をかぶり、袖の中で手を組み、狩衣を着た翁媼（おきなおうな）の姿である。媼の頭部が欠損している。木像の道祖神は県内ではきわめて珍しい。



海軍火薬廠「火薬乾燥作業心得」揭示板（高橋望氏寄贈）
第二海軍火薬廠に勤めていた寄贈者の父がもっていたもの。「決シテ摩擦打撃等ヲ与フベカラズ」など作業上の注意事項が記載されている。

続々と見つかる地球に”似た”惑星

最新天文学講座 「第二の地球とは？」

今年2月、NASAによって「1つの星のまわりに、地球に似た惑星を7つ発見した」と報じられました。近年、「地球に似た」「第二の地球」と呼ばれる惑星発見のニュースをしばしば見かけますが、それらが必ずしも地球にそっくりな惑星とは限りません。天文学者たちは何をもって「地球に似た」惑星と表現しているのでしょうか。最近の研究成果を紹介しつつ、天文学者のいう「第二の地球」とは何か、解説します。

●日時：7月2日（日） 15時30分～17時（開場15分前）

●場所：講堂 ●定員：50人 ●参加：自由・無料

燻蒸(くんじょう)作業のため、休館します 【期間】6月6日(火)～16日(金)

博物館が所蔵する資料は、地域の記憶を伝え、地域のこれからを考えるための大切な財産です。この資料を虫やカビの害から守るために、定期的に「燻蒸」という作業を行なっています。

これにともない、6月6日（火）から16日（金）までの期間を休館とさせていただきます。休館中、館内への立入はできませんが、電話等のお問い合わせには応じることができます。

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

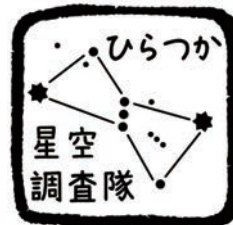
今年から夏の調査もスタート!

ひらつか星空調査隊

隊員募集!

街明かりで星が見えにくくなってしまふ"光害"。博物館では、平塚市内のどこでどのくらい星が見えるのか、4年前から市民の皆さんと一緒に調べています。今年から夏の星空の調査もスタートします。

平塚といえば七夕、七夕といえば天の川...でも、街明かりがあると天の川はほとんど見えなくなってしまいます。今年度は8月17日(木)に環境政策課によるライトダウンも予定されていますので、その前後でどのくらい夜空が暗くなったかの調査も行います。平塚で天の川が見られる日を目指して...ともに活動しませんか?



<申込方法>

○往復はがきに行事名、住所・氏名・電話番号をお書きの上、博物館までお申込ください。博物館のwebページからも申込ができます。締切は7月21日(金)当日消印有効(webページからの場合も同日)。

○小学生以下は保護者同伴でご参加ください。

<日程>

○下記日程の中から講習に参加し、その後、下記調査期間内に自宅周辺で星空を観察します。

★講習日程：7/22(土)、7/27(木)、7/30(日) 各午後4時～5時 (会場 1階講堂)

★調査期間：夏期 2017年8月14日(月)～8月24日(木)

冬期 2018年1月7日(日)～20日(土)

湘南平から見た夜景 きれいな夜景も過剰だと星を見にくくしてしまいます。



【6月のプラネタリウム】

○定員：70人 観覧料：200円(18歳未満・65歳以上無料)

○観覧券をお求めのうえ、投影開始10分前までに3階にお越しください。

○全席自由席です。 ○投影開始後のご入場・途中退出はできません。

☆プラネタリウム一般向け番組「宇宙から見た流星」

投影日時：6月3日(土)午後2時、6月4日(日)の午前11時、午後2時

内 容：様々な視点で流星をご覧いただき、流星の故郷を探ります。

☆プラネタリウム一般向け番組「太陽と星の動き」

※詳細は1ページ参照

☆プラネタリウム幼児向け番組「ぼくたち惑星8兄弟」

投影日時：7月15日(土)までの毎週土曜日の午前11時

8月以降の第2・第4土曜日の午前11時

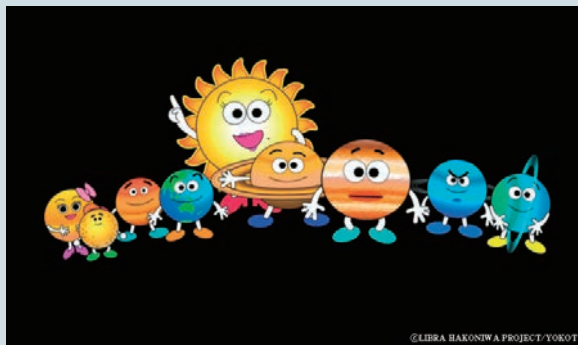
内 容：太陽先生や惑星たちと一緒に、楽しく太陽系の惑星について学ぼう!

※「親子ほしぞらタイム」を7月15日(土)まで実施中。小学生以下のお子さんとご一緒のお父さん お母さんは幼児向け番組の観覧料が無料。

☆星空と音楽のタベ「モーツァルトの交響曲第40番」

投影日時：6月18日(日)午後4時

内 容：モーツァルトの交響曲を聴きながら、初夏の星空を眺めます。



©LIBRA BAKONIA PROJECT-YOKOTA

				ブ	特	寄	情					ブ	特	寄	情
1	木	古代生活実験室	科学教室	宇宙から見た流星	新着資料展(地質・天文)	食玩コレクション展		1	土	天体観察会 流星分科会	科学教室	☆	川原の石のメッセージ	平塚空襲展	3館コラボレーション企画 絵本で見る地球
		展示解説ボランティアの会	講堂					2	日	平塚の古代を学ぶ会	科学教室	☆			
2	金	聞き書きの会	特別研究室					3	月	◎ 最新天文学講座「第二の地球とは？」	講堂				
		古文書講読会	講堂					4	火	休館					
3	土	相模川の生い立ちを探る会	科学教室	☆	太陽と星の動き	新着資料展(民俗・歴史)	堤静夫・眞理子氏 食玩コレクション展	5	水				さよならカッシーニ 土星探査機最後の挑戦	☆	
4	日	平塚の古代を学ぶ会	科学教室	☆				6	木	古代生活実験室	科学教室				
		◎ 星を見に行こう! 星空観察入門講座	プラネタリウム					7	金	展示解説ボランティアの会	講堂				
5	月	休館						8	土	聞き書きの会	特別研究室				
6	火	燐蒸休館日			新着資料展(民俗・歴史)	堤静夫・眞理子氏 食玩コレクション展		9	日	古文書講読会	講堂		☆	川原の石のメッセージ	平塚空襲展
7	水	燐蒸休館日						10	月	東国史跡踏査団	野外				
8	木	平塚石仏の会	野外					11	火	天体観察会 太陽勉強会	特別研究室				
9	金	燐蒸休館日						12	水	休館					
10	土	燐蒸休館日			太陽と星の動き	新着資料展(民俗・歴史)	堤静夫・眞理子氏 食玩コレクション展	13	木	聞き書きの会	特別研究室		さよならカッシーニ 土星探査機最後の挑戦	☆	
11	日	東国史跡踏査団	野外					14	金	古文書講読会	講堂				
12	月	燐蒸休館日						15	土	◎ 夏期特別展 展示解説	特別展示室	☆			
13	火	燐蒸休館日						16	日	◎ 館長の星空解説 いつもの星空	プラネタリウム	☆			
14	水	燐蒸休館日			太陽と星の動き	新着資料展(民俗・歴史)	堤静夫・眞理子氏 食玩コレクション展	17	月	◎ 星と音楽のタベ	プラネタリウム	☆	さよならカッシーニ 土星探査機最後の挑戦	☆	
15	木	展示解説ボランティアの会	野外					18	火	天体観察会 天文学勉強会	特別研究室				
16	金	燐蒸休館日						19	水	祝日開館					
17	土	お囃子研究会	講堂	☆				20	木	休館					
		天体観察会 流星分科会	科学教室		太陽と星の動き	新着資料展(民俗・歴史)	堤静夫・眞理子氏 食玩コレクション展	21	金	裏打ちの会	科学教室		さよならカッシーニ 土星探査機最後の挑戦	☆	
18	日	◎ ろばたばなし	相模の家	☆				22	土	民俗探訪会	野外				
		◎ 星空と音楽のタベ	プラネタリウム					23	日	展示解説ボランティアの会	講堂				
		天体観察会 天文学勉強会	特別研究室					24	月	古文書講読会	講堂				
19	月	休館			太陽と星の動き	新着資料展(民俗・歴史)	堤静夫・眞理子氏 食玩コレクション展	25	火	地域史研究ゼミ	特別研究室		さよならカッシーニ 土星探査機最後の挑戦	☆	
20	火	天体観察会 太陽勉強会	特別研究室					26	水	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室	☆			
21	水	裏打ちの会	科学教室					27	木	◎ ひらつか星空調査隊	講堂				
22	木	民俗探訪会	野外					28	金	◎ 星を見る会「七夕の星を見よう」	科学教室・屋上	☆			
23	金	石仏を調べる会	講堂		太陽と星の動き	新着資料展(民俗・歴史)	堤静夫・眞理子氏 食玩コレクション展	29	土	◎ DelSole プラネタリウム・コンサート	プラネタリウム		さよならカッシーニ 土星探査機最後の挑戦	☆	
		古文書講読会	講堂					30	日	聞き書きの会	科学教室				
24	土	地域史研究ゼミ	特別研究室	☆				31	月	古文書講読会	講堂				
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室							◎ 地形模型で地形のでき方を観察しよう	特別展示室				
25	日	◎ 天文学入門講座「1等星と恒星の世界」	講堂	☆	太陽と星の動き	新着資料展(民俗・歴史)	堤静夫・眞理子氏 食玩コレクション展			◎ 自然教室「夕方の鳥たちを見よう」	野外	☆	さよならカッシーニ 土星探査機最後の挑戦	☆	
		天体観察会 太陽勉強会 初級編	特別研究室							お囃子研究会	講堂				
		天体観察会 定例会	講堂・屋上ほか							◎ みんなでしらべよう「セミのぬけがら調べ」	講堂	☆			
26	月	休館								◎ ひらつか星空調査隊	講堂				
27	火				太陽と星の動き	新着資料展(民俗・歴史)	堤静夫・眞理子氏 食玩コレクション展			休館			さよならカッシーニ 土星探査機最後の挑戦	☆	
28	水														
29	木														
30	金	月末休館													

☆: プラネタリウム投影日 ◎: 申込制行事 ◎: 参加自由 無印: 年間会員制
特: 特別展 寄: 寄贈品コーナー展示 情: 情報コーナー展示 プ: プラネタリウム一般投影

【自由参加の行事】

◎星を見に行こう! 星空観察入門講座② 〜いつ見る? どこで見る?〜

日時: 6月4日(日) 午後3時30分~午後4時30分(開場は午後3時20分)

場所: 博物館3階 プラネタリウム室

定員: 50名

内容: 星を見に行くために役立つ情報と6/7月の星空・天文現象を解説。
今回のテーマは星を「いつどこに見に行くのがいいの?」です。

◎天文学入門講座「アークトゥルス・スピカ/恒星の距離①」

日時: 6月24日(土) 午後3時30分~午後5時(開場は午後3時15分)

場所: 博物館1階 講堂

定員: 50名

内容: 毎月1回開催の天文学入門講座。今年度のテーマは「1等星と恒星の世界」。1等星の素顔を紹介しつつ、天文学の基礎事項を解説します。
今回は、春の夫婦星、うしかい座のアークトゥルスとおとめ座のスピカを紹介しつつ、星までの距離の求め方について解説します。

あなたと博物館 45巻3号 通算486号

発行 平塚市博物館 2000

〒254-0041 平塚市浅間町 12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949

ホームページ <http://www.hirahaku.jp/>

◎ろばたばなし

日時: 6月18日(日) (1)午後1時20分 (2)午後3時

場所: 常設展示室1階 古民家「相模の家」

内容: 民家のいろいろばたで昔話を語ります。

6月の休館日: 5日~16日(燐蒸)、19日、26日、30日(月末休館日)

【6月の展示】

■寄贈品コーナー展示 (会場: 博物館1階 寄贈品コーナー)

◎「新着資料展(天文・地質)」

会期: 6月4日(日)まで

◎「新着資料展(歴史・民俗)」

会期: 6月17日(土)~7月12日(水)

■情報コーナー展示 (会場: 博物館2階 情報コーナー)

◎「堤静夫・眞理子氏 食玩コレクション」

会期: 7月17日(月祝)まで